

兵庫県下の経済動向

平成24年8月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

| | |
|---------|----|
| 概 況 | 1 |
| 生 産 | 2 |
| 個 人 消 費 | 4 |
| 設 備 投 資 | 6 |
| 住 宅 投 資 | 8 |
| 公 共 工 事 | 9 |
| 貿 易 | 10 |
| 物 価 | 11 |
| 雇 用 | 13 |
| 信 用 保 証 | 15 |
| 金 融 | 16 |
| 倒 産 | 17 |

【概 況】

最近の県内景気は、持ち直しの動きもみられるが、なお足踏み状態にある。海外経済の減速等を背景に、輸出はやや弱含んで推移している。生産は横ばい圏内で推移している。一方で、個人消費は一部に弱めの動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している。雇用・所得環境は厳しさを残しつつも、改善基調が続いている。この間、住宅投資や設備投資は持ち直している。公共投資はこのところ増加している。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が2か月連続で前年を下回った。

乗用車販売は、普通乗用車、小型乗用車、軽自動車がすべて増加し、全体では10か月連続で前年を上回った。家電販売は、スマートフォン等が引き続き好調であるものの、薄型テレビが大幅な減少を続けていることから、全体としても低調に推移している。

設備投資は、非製造業は減少を見込んでいるものの、製造業は増加計画となっている。

住宅投資は、持家、分譲が減少したものの、貸家が増加し、全体では2か月連続で前年を上回った。

公共工事は、国が減少したものの、兵庫県、神戸市、神戸市を除く市町、独立行政法人等、その他の団体が増加したことから、4か月連続で前年を上回った。

貿易は、輸出が米国、EUおよび中国を含むアジア向けがいずれも減少し、7か月連続で前年を下回った。また、輸入については2か月ぶりに前年を下回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、輸送機械工業、情報通信工業、一般機械工業などの低下により5か月連続で低下した。

雇用関係では、有効求人倍率および新規求人数は前年を上回った。

また、所定外労働時間、常用労働者数、一人当たり名目賃金はいずれも前年を下回った。

金融情勢は、預金が前年を上回って推移しているものの、貸出については前年並みの水準で推移している。

企業倒産は、件数、金額とも前月および前年を上回った。

兵庫DI及び兵庫CIから見た県内の景気動向

5月の兵庫DIは、先行57.1%、一致指数44.4%、遅行指数31.3%となった。

5月の兵庫CIは、先行指数96.9、一致指数93.5、遅行指数102.6となった。

兵庫DIは、先行指数が2か月ぶりに好不況の判断の分かれ目となる50%を上回り、一致指数および遅行指数が3か月連続で50%を下回った。

一方、兵庫CIは、先行指数が2か月ぶり、一致指数が4か月ぶりに前月差増となり、遅行指数が2か月ぶりに前月差減となった。

県統計課は基調判断を「足踏み」としている。

*兵庫DIと兵庫CI・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫DI)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫CI)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

6月の県鉱工業生産指数(平成17年=100、季節調整済、速報)は93.8、前月比1.3%低下。出荷指数は92.0、同1.8%低下。在庫指数は134.5、同0.2%低下。在庫率は149.9、同16.1%上昇。生産指数は5か月連続、出荷指数は3か月連続、在庫指数は2か月連続で低下した。

前年同月比(原指数)では、生産が9.6%減で4か月連続、出荷は12.4%減で5か月連続で低下した。また在庫は12.9%増で24か月連続で上昇した。

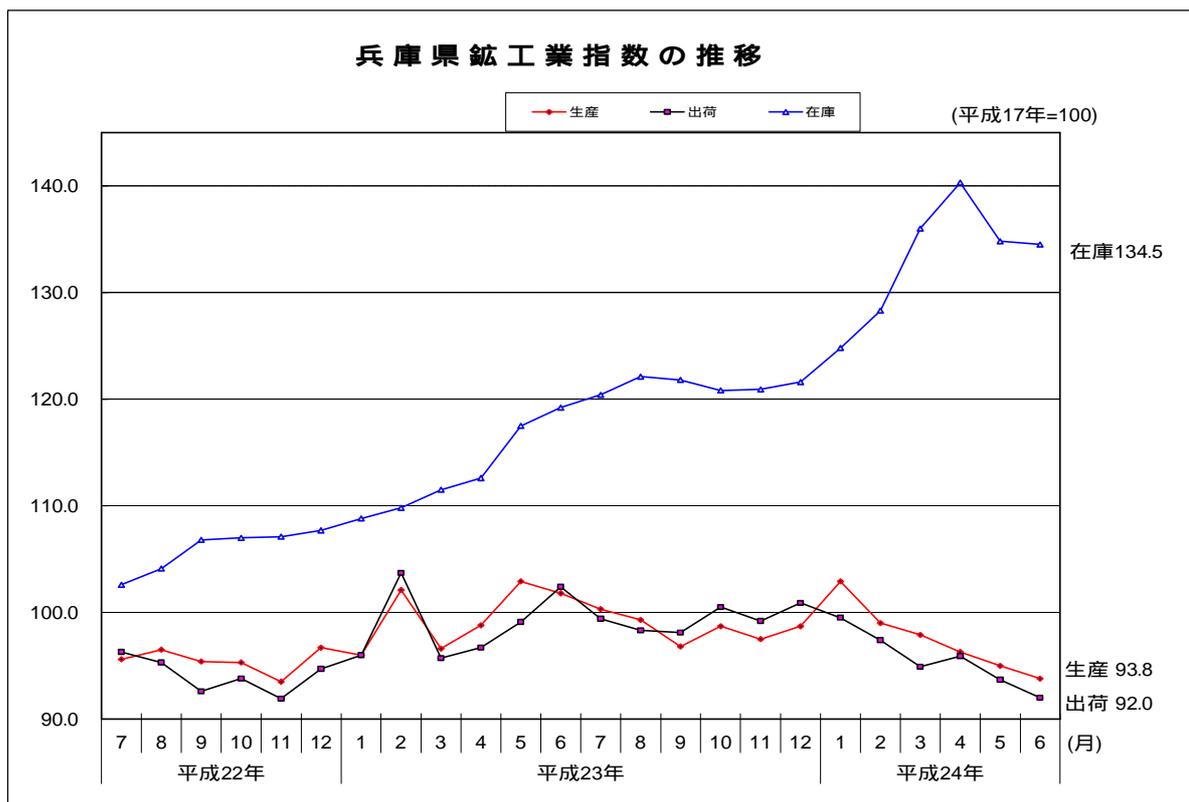
主要業種の生産動向を対前月比で見ると、線形半導体集積回路等の「電子部品・デバイス」が7.9%、石油化学品製造用触媒等の「化学」が2.3%、めん類等の「食料品」が1.3%、普通鋼鋼帯等の「鉄鋼」が0.6%、各々上昇し、無線位置測定装置等の「情報通信機械」が11.1%、船用ディーゼル機関等の「輸送機械」が9.5%、ガス温風暖房機等の「金属製品」が6.9%、一般用蒸気タービン発電機等の「電気機械」が3.8%、一般用蒸気タービン等の「一般機械」が2.2%、各々低下した。

県統計課は、基調判断を「横ばい」から「やや弱い動き」に下方修正した。

6月の兵庫県鉱工業指数 (速報、平成17年=100)

| 区 分 | 季節調整 済指数 | 対前月比 増減(%) | 原 指 数 | |
|-------|-------------|---------------|-------|-----------------|
| | | | | 対前年同月 比増減(%) |
| 生 産 | 93.8 | 1.3 | 97.8 | 9.6 |
| 出 荷 | 92.0 | 1.8 | 93.6 | 12.4 |
| 在 庫 | 134.5 | 0.2 | 134.3 | 12.9 |
| 在 庫 率 | 149.9 | 16.1 | 147.6 | 21.4 |

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課



6月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成17年=100)

| 業 種 | 指 数 | 対前月比 増減 % | 指数の上昇又は低下に寄与した品目 | |
|--------------|-------|--------------|------------------|---|
| 鉄 鋼 | 87.7 | 0.6 | 上昇 | 普通鋼鋼帯、銑鉄、普通鋼冷延電機鋼帯、粗鋼 |
| | | | 低下 | 特殊鋼熱間圧延鋼材、亜鉛めっき鋼板、普通鋼線材、H型鋼 |
| 金属製品 | 80.0 | 6.9 | 上昇 | 超硬チップ、鋼管精管継手、PC鋼より線、線ばね |
| | | | 低下 | ガス温風暖房機、ガス風呂がま、石油温水給湯暖房機、ガス湯沸器 |
| 一般機械 | 104.2 | 2.2 | 上昇 | 蒸気タービン部品、混合機・かくはん機・粉碎機、液圧プレス、圧縮機 |
| | | | 低下 | 一般用蒸気タービン、ショベル系掘削機械、熱交換機、ボイラ部品 |
| 電気機械 | 120.2 | 3.8 | 上昇 | 電力変換装置、リチウムイオン蓄電池、高圧遮断機、内燃機関電装品 |
| | | | 低下 | 一般用タービン発電機、非標準油入り変圧器(10000kVA以上)、太陽電池モジュール、開閉制御装置 |
| 情報通信 機械 | 96.7 | 11.1 | 上昇 | パーソナルコンピュータ、テレメータ・テレコントロール、陸上移動通信装置(携帯電話以外)、プリンタ |
| | | | 低下 | 無線位置測定装置、携帯電話、カーナビゲーション、カーオーディオ |
| 電子部品 デバイス | 91.1 | 7.9 | 上昇 | 線形半導体集積回路、シリコントランジスタ(1W未満)、PDPモジュール、IGBT |
| | | | 低下 | 電界効果型トランジスタ、シリコントランジスタ(1W以上)、トランス(コイルを含む)、シリコンウエハ |
| 輸送機械 | 77.0 | 9.5 | 上昇 | 駆動伝導・操縦装置部品、機関部品、鋼船、二輪自動車部品 |
| | | | 低下 | 船用ディーゼル機関、懸架制動装置部品、旅客車、特装ボデー |
| 化 学 | 87.8 | 2.3 | 上昇 | 石油化学品製造用触媒、溶剤系合成樹脂塗料、酢酸(99%換算)、自動車排気ガス浄化用触媒 |
| | | | 低下 | 医薬品、無水酢酸、ポリスチレン、複合肥料(化成肥料) |
| 食 料 品 | 96.8 | 1.3 | 上昇 | めん類、ビール類、即席めん、砂糖 |
| | | | 低下 | 清酒、米菓、配合飼料、塩 |

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた7月の県内百貨店売上高は、前年同月比1.4%減の203億34百万円で、2か月連続で前年を下回った。今夏のバーゲンは開催時期が前半と後半に分散し集客が振るわず、売り上げにも影響した。

神戸地区は0.9%減。婦人服・洋品はバーゲン時期の分散化で「集客効果が高まらなかった」ため、大半の店舗で前年を割り込んだが、食品フロアの改装効果が続く大丸神戸店で売り上げが伸び、地区全体では0.7%増だった。紳士服・用品は4.8%減。クールビズの浸透でジャケットやネクタイなど高単価商品が落ち込んだ。中元商戦は法人需要の減少で縮小傾向に歯止めが掛からず、食料品や家庭用品も下げた。

姫路・加古川地区は3.5%減。神戸地区と同傾向は同様で、バーゲンの分散化で婦人服・用品、紳士服・用品はともに前年割れ。売り上げ割合の大きい食料品も3.9%減少した。

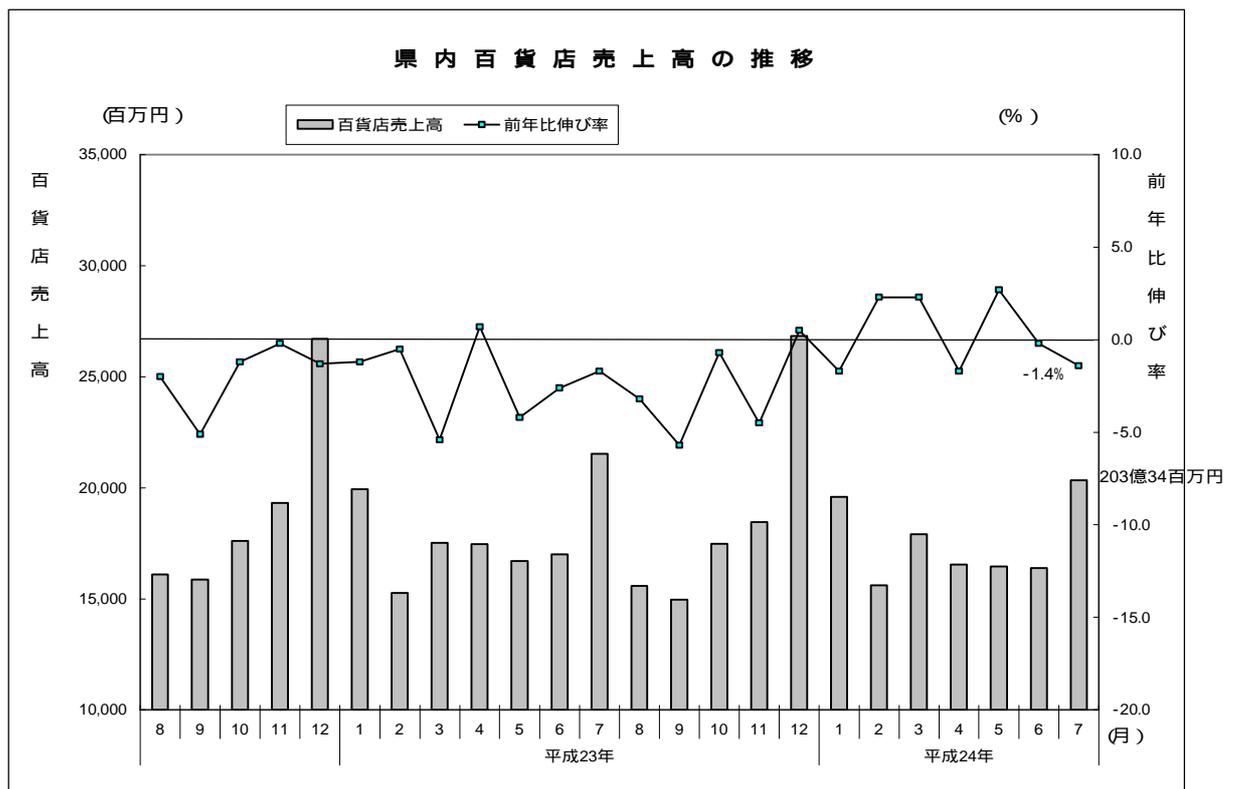
7月の県内百貨店売上高

| 品目 | 地区 | | |
|--------|--------------|-------------|--------------|
| | 神戸 | 姫路 | 合計 |
| 紳士服・洋品 | 781(4.8) | 184(7.4) | 965(5.3) |
| 婦人服・洋品 | 4,805(0.7) | 783(1.7) | 5,588(0.3) |
| 子供服・洋品 | 383(0.9) | 103(2.4) | 486(0.3) |
| 身の回り品 | 1,681(1.5) | 313(1.9) | 1,995(1.6) |
| 家庭用品 | 652(7.1) | 154(2.1) | 806(5.5) |
| 食料品 | 5,585(0.4) | 1,166(3.9) | 6,751(1.0) |
| 雑貨 | 2,219(2.8) | 373(10.5) | 2,593(4.0) |
| その他 | 813(1.3) | 332(1.3) | 1,146(0.5) |
| 計 | 16,923(0.9) | 3,410(3.5) | 20,334(1.4) |

* 単位百万円、未満切捨て。()内は前年同月比伸び率%

資料：兵庫県百貨店協会

* 神戸地区には芦屋・宝塚、姫路地区には加古川を含む。



【個人消費】『新車登録』

県内7月の乗用車新車登録台数は16,384台、前年同月比43.0%増と10か月連続で前年同月の実績を上回った。

7月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は5,753台(前年同月比40.7%増)、小型乗用車は5,568台(同32.4%増)、軽乗用車は5,063台(同60.0%増)、乗用車合計で16,384台(同43.0%増)となった。

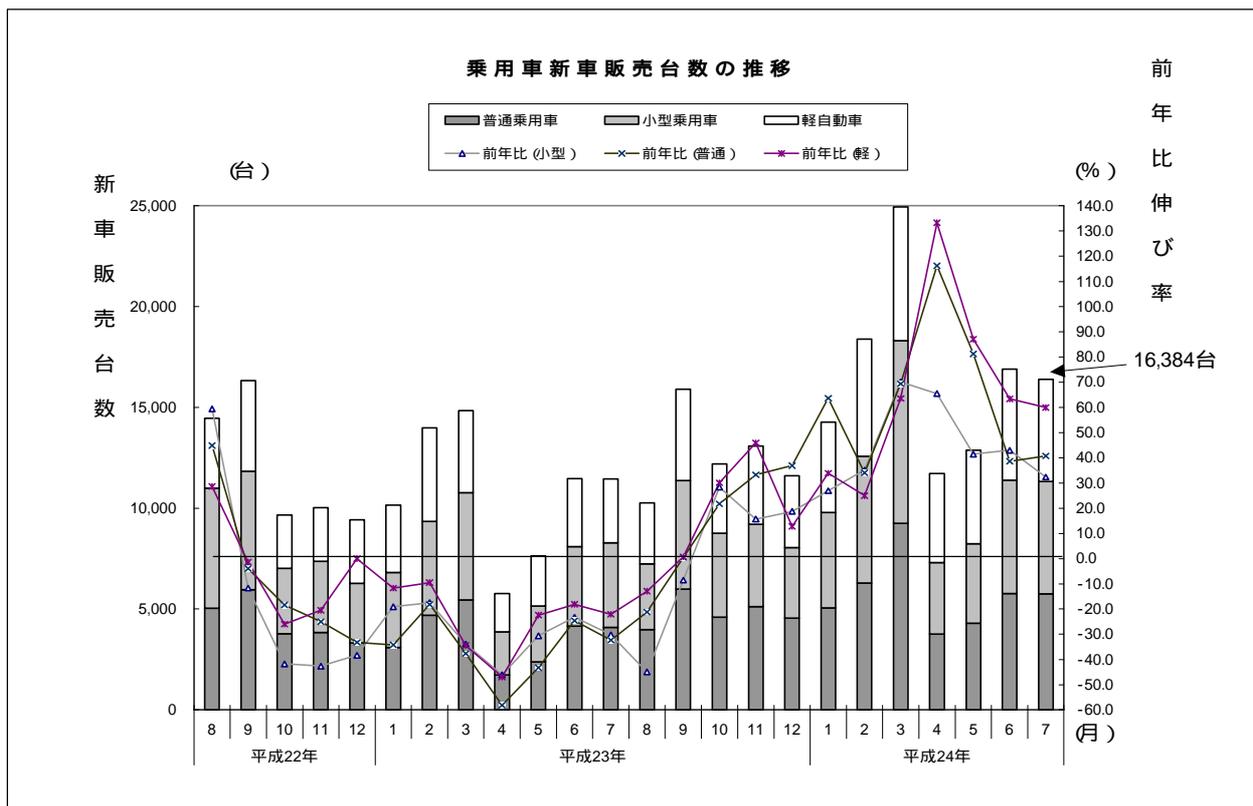
また貨物車等では、普通貨物車は200台(同15.6%減)、小型貨物車は711台(同32.9%増)、軽貨物車は1,178台(同2.4%減)、バスは18台(同12.5%増)となった。

7月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

| 車種 | 兵庫県 | 前年同月比 | 全国 | 前年同月比 |
|-------|--------|-------|---------|-------|
| 普通乗用車 | 5,753 | 40.7 | 134,147 | 40.7 |
| 小型乗用車 | 5,568 | 32.4 | 161,434 | 34.6 |
| 軽乗用車 | 5,063 | 60.0 | 149,657 | 53.4 |
| 乗用車合計 | 16,384 | 43.0 | 445,238 | 42.3 |
| 普通貨物車 | 200 | 15.6 | 10,278 | 15.4 |
| 小型貨物車 | 711 | 32.9 | 21,897 | 33.7 |
| 軽貨物車 | 1,178 | 2.4 | 34,921 | 2.7 |
| 貨物車合計 | 2,089 | 5.6 | 67,096 | 13.2 |
| バス | 18 | 12.5 | 787 | -15.0 |
| 登録車総計 | 18,491 | 37.4 | 513,121 | 37.5 |

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が8月9日に発表した機械受注統計によると、平成24年6月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、24年5月前月比14.5%減の後、6月は同7.4%増の1兆9,477億円となった。

このうち民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、5月前月比14.8%減の後、6月は同5.6%増の7,097億円となった。

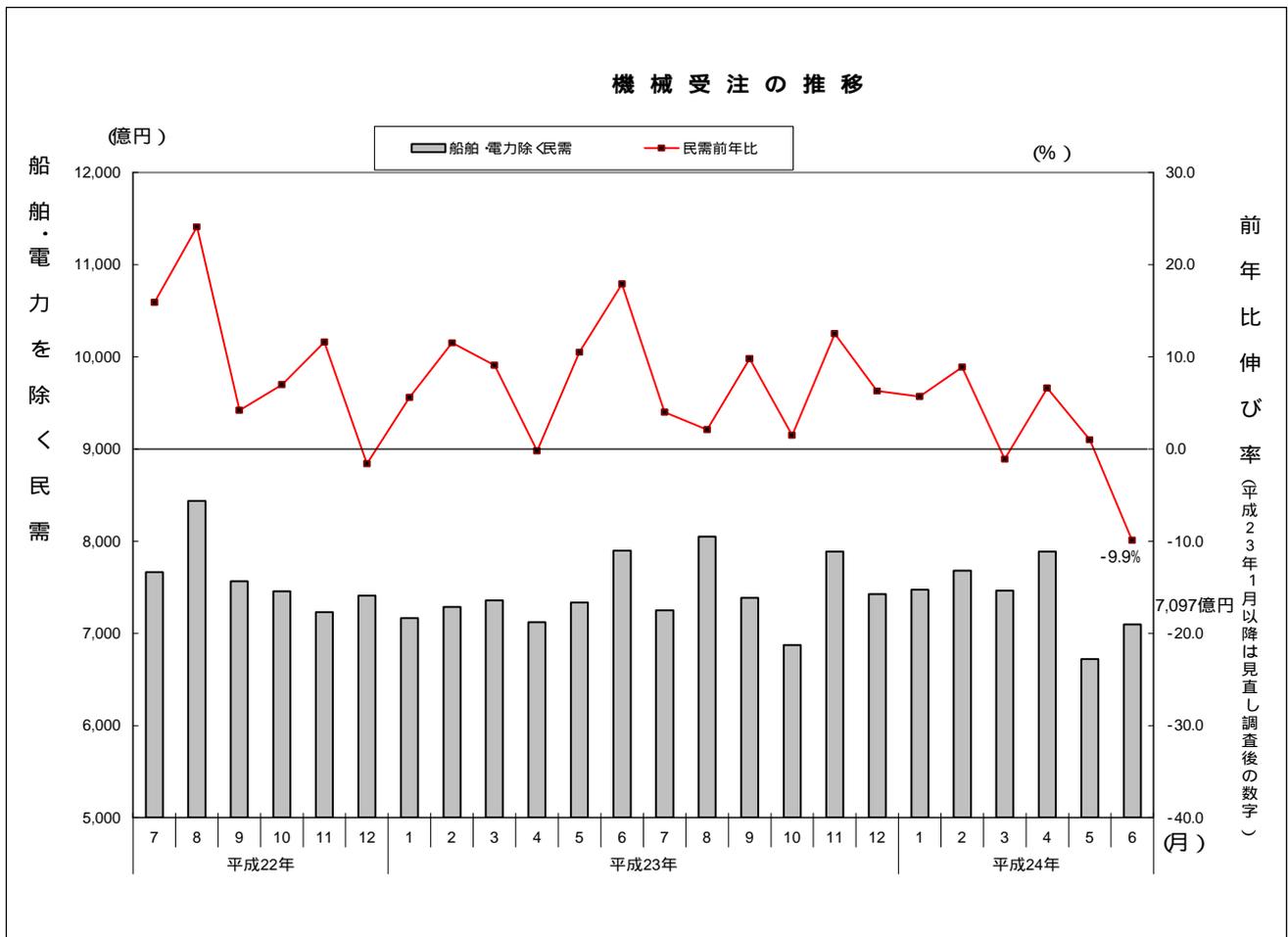
内訳をみると、製造業が同2.9%減の2,933億円、非製造業(船舶・電力を除く)が同2.6%増の4,242億円であった。

製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは15業種中、石油製品・石炭製品(102.9%増)、情報通信機械(61.7%増)、精密機械(6.2%増)、金属製品(4.5%増)等の6業種で、非鉄金属(43.6%減)、パルプ・紙・紙加工品(42.7%減)、造船業(35.4%減)、食品製造業(30.4%減)、化学工業(19.2%減)等の9業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、電力業(89.8%増)、リース業(57.2%増)、運輸業・郵便業(6.7%増)等の4業種で、鉱業・採石業・砂利採取業(85.3%減)、不動産業(25.2%減)、卸売業・小売業(24.9%減)、建設業(12.3%減)、通信業(12.1%減)等の8業種は減少となった。

兵庫県下においては、2012年度設備投資額は、非製造業は減少を見込んでいるものの、製造業が増加を見込んでおり、全産業では増加計画となっている。

* 全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2012年6月 兵庫県
設備投資計画：全産業前年度比+13.7%(製造業+22.3%、非製造業 11.6%)



機械受注統計（平成24年6月分）

| | 23年 7~9月 実績 | 10~12月 実績 | 24年 1~3月 実績 | 4~6月 実績 | 7~9月 見通し | 24年 3月 実績 | 4月 実績 | 5月 実績 | 6月 実績 |
|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 受注総額 | 59,045 (-4.5) [-2.5] | 62,834 (6.4) [1.4] | 67,292 (7.1) [3.2] | 58,815 (-12.6) [-4.0] | 57,800 (-1.7) [-1.1] | 22,094 (4.1) [8.1] | 21,201 (-4.0) [7.5] | 18,137 (-14.5) [-6.8] | 19,477 (7.4) [-10.9] |
| 民 需 | 27,423 (-1.2) [3.6] | 27,404 (-0.1) [-0.3] | 26,253 (-4.2) [-1.8] | 26,542 (1.1) [-5.8] | 26,385 (-0.6) [-4.2] | 8,594 (-4.3) [7.0] | 10,003 (16.4) [18.4] | 7,901 (-21.0) [-10.6] | 8,637 (9.3) [-18.1] |
| ” (Ex 船・電) | 22,592 (1.6) [5.8] | 22,425 (-0.7) [6.7] | 22,620 (0.9) [3.3] | 21,702 (-4.1) [-1.7] | 21,437 (-1.2) [-4.8] | 7,463 (-2.8) [-1.1] | 7,886 (5.7) [6.6] | 6,719 (-14.8) [1.0] | 7,097 (5.6) [-9.9] |
| 製 造 業 | 9,861 (0.0) [4.4] | 9,792 (-0.7) [4.1] | 9,804 (0.1) [-0.5] | 9,234 (-5.8) [-7.6] | 9,323 (1.0) [-4.4] | 3,174 (-8.4) [-4.8] | 3,282 (3.4) [3.5] | 3,019 (-8.0) [-6.3] | 2,933 (-2.9) [-16.2] |
| 非製造業 (Ex 船・電) | 12,793 (3.6) [7.2] | 12,728 (-0.5) [8.6] | 12,791 (0.5) [6.4] | 12,794 (0.0) [3.1] | 12,350 (-3.5) [-4.3] | 4,180 (-3.9) [1.7] | 4,418 (5.7) [9.0] | 4,135 (-6.4) [7.6] | 4,242 (2.6) [-4.6] |
| 官 公 需 | 6,166 (-2.4) [-11.0] | 6,756 (9.6) [1.0] | 7,496 (10.9) [30.6] | 7,811 (4.2) [26.7] | 6,668 (-14.6) [10.1] | 3,028 (40.0) [49.4] | 2,877 (-5.0) [41.7] | 2,250 (-21.8) [4.7] | 2,683 (19.2) [26.0] |
| 外 需 | 24,273 (-3.5) [-6.8] | 25,912 (6.7) [1.9] | 27,613 (6.6) [-1.3] | 22,904 (-17.1) [-9.4] | 21,618 (-5.6) [-3.5] | 7,849 (-14.4) [-10.0] | 7,876 (0.3) [-9.6] | 7,901 (0.3) [-7.0] | 7,126 (-9.8) [-11.3] |
| 代 理 店 | 2,394 (-6.7) [-2.0] | 2,673 (11.6) [15.7] | 2,946 (10.2) [20.4] | 2,768 (-6.1) [7.8] | 2,871 (3.7) [21.3] | 1,126 (21.5) [34.1] | 888 (-21.1) [-7.3] | 965 (8.7) [17.8] | 914 (-5.3) [16.5] |

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内6月の新設住宅着工戸数は、総数で3,066戸(前年同月比8.8%増)となり、持家、分譲住宅が減少したものの、貸家が増加し、全体では2か月連続で前年を上回った。また、前月比では485戸の増加となった。

6月の新設住宅着工戸数

(速報、単位：戸、%)

| | 兵庫県 | 前年同月比 | 全国 | 前年同月比 |
|-----------|--------------|------------|---------------|------------|
| 持家系・持家 | 964 | 3.3 | 26,971 | 0.1 |
| ・分譲住宅 | 925 | 4.9 | 17,724 | 7.2 |
| 貸家系・貸家 | 1,125 | 33.5 | 26,976 | 3.3 |
| ・給与住宅 | 52 | 1,200.0 | 895 | 64.2 |
| 総数 | 3,066 | 8.8 | 72,566 | 0.2 |

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

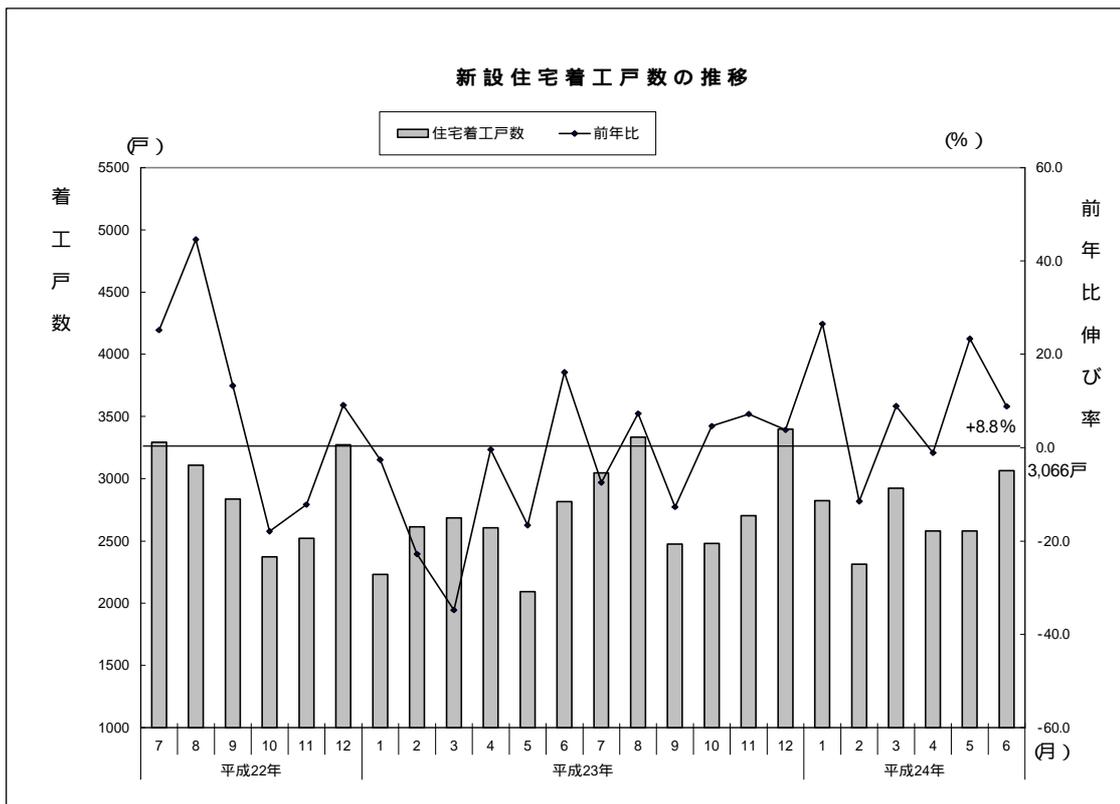
6月の地域別着工戸数

(戸)

| 地域 | 神戸 | 阪神南 | 阪神北 | 東播磨 | 北播磨 | 中播磨 | 西播磨 | 但馬 | 丹波 | 淡路 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 戸数 | 645 | 596 | 459 | 554 | 164 | 393 | 95 | 57 | 59 | 44 | 3,066 |
| 前月比 | -62 | -27 | 203 | 150 | 100 | 39 | 20 | 26 | 34 | 2 | 485 |

資料：兵庫県住宅計画課

平成24年6月の新設住宅着工累計は、総数で8,226戸、前年同期比709戸の増加となった。利用関係別では「持家」が2,614戸(前年同期比0.4%増)、「分譲住宅」が2,846戸(同3.6%増)、「貸家」が2,529戸(同19.0%増)、「給与住宅」が237戸(同492.5%増)となった。



【公共工事】

7月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況で見ると、件数は418件で前年同月比0.9%の減少、請負金額は217億20百万円で同6.0%の増加となり、金額ベースでは4か月連続で前年同月を上回った。

発注者別(金額ベース)にみると、「国」が前年同月比56.8%の減少となったものの、「その他の団体」同45.2%、「独立行政法人等」同21.8%、「兵庫県」同18.0%、「神戸市」同13.2%、「神戸市を除く市町」同8.8%の増加となり、前年同月を上回った。

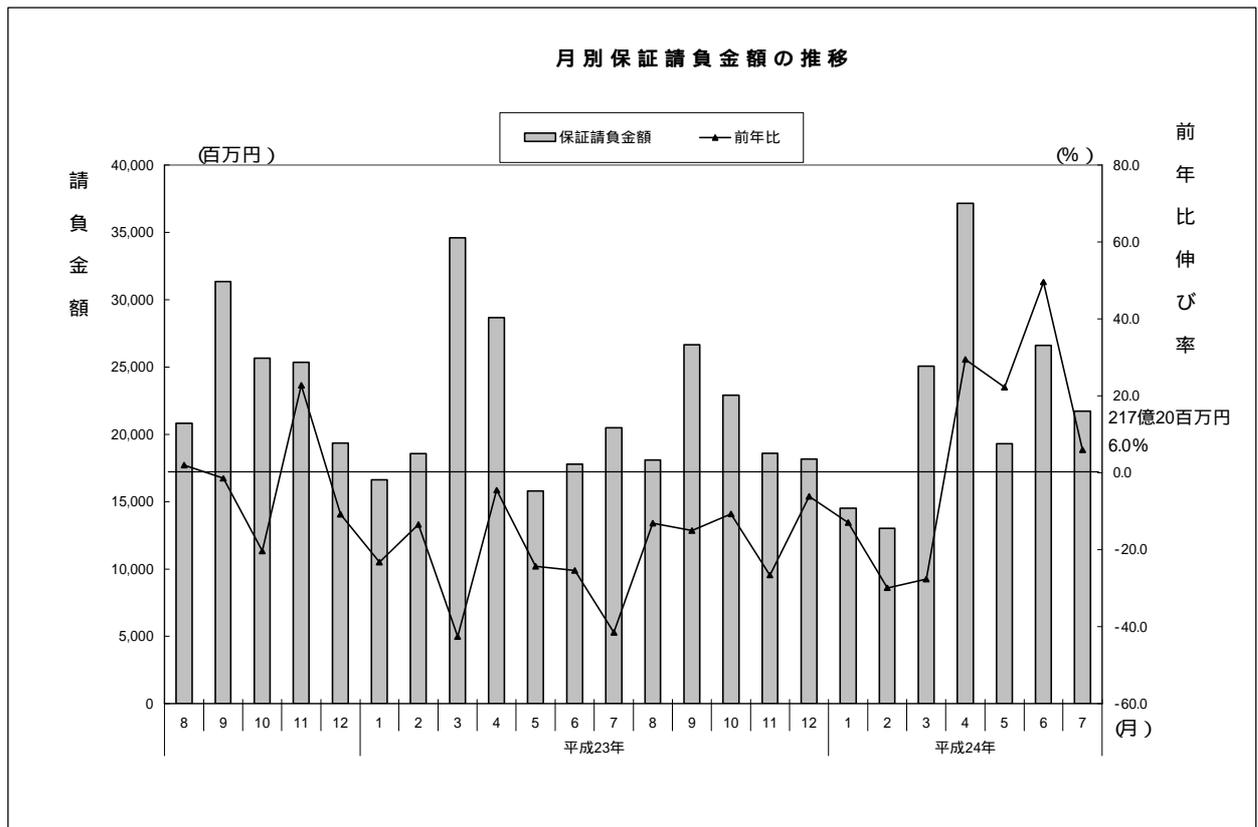
地域別(金額ベース)では、淡路(前年同月比58.7%減) 但馬(同35.8%減) 中播磨(同10.8%減)で減少、丹波(同251.9%増) 阪神北(同81.2%増) 北播磨(同53.9%増) 東播磨(同27.4%増) 阪神南(同11.5%増) 西播磨(同11.0%増) 神戸市(同0.1%増)で増加となった。

7月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

| 発注者 | 件数 | 金額(百万円) | 大型工事明細(5億円以上) |
|----------|-----------|--------------|---------------------------------------|
| 国 | 8(63.6) | 1,028(56.8) | |
| 独立行政法人等 | 8(33.3) | 463(21.8) | 新名神高速道路道場生野工事 |
| 兵庫県 | 150(2.0) | 6,167(18.0) | 由良川水系滝の尻川西紀ダム堤体建設工事 |
| 神戸市 | 39(17.0) | 3,124(13.2) | 夢野中学校改築工事、神戸空港浚渫粘性土改良工事 |
| 神戸市を除く市町 | 193(3.8) | 9,574(8.8) | 姫路市準用河川辻井川雨水貯留施設建設工事、市立小野東小学校改修(建築)工事 |
| その他の団体 | 20(42.9) | 1,362(45.2) | |
| 合計 | 418(0.9) | 21,720(6.0) | |

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成24年6月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は6,506億円、前年同月比8.6%の減少で、総額ベースで7か月連続の減少となった。輸出は、船舶などが増加したものの、科学光学機器、半導体等製造装置などが減少した。一方、輸入は、衣類及び同付属品などが増加したものの、音響・映像機器(含部品)、無機化合物などが減少した。

輸出は4,418億円(前年同月比6.3%減)と7か月連続で前年を下回った。

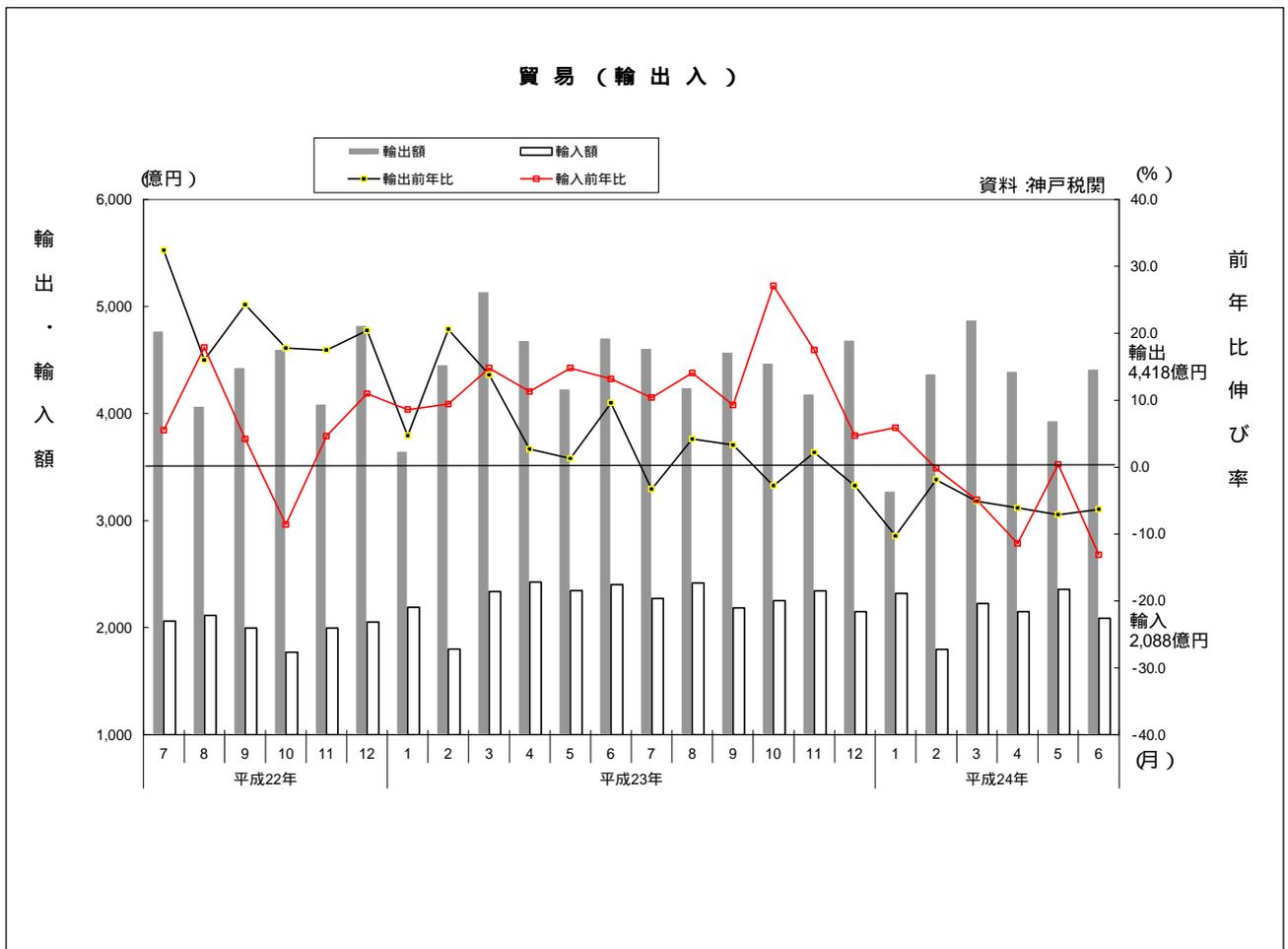
主要品目では、原動機(前年同月比8.1%増、3か月ぶりにプラス)が増加し、織物用糸及び繊維製品(同3.1%減、2か月ぶりにマイナス)、プラスチック(同11.2%減、12か月連続マイナス)、建設用・鉱山用機械(同15.5%減、2か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比0.3%減、3か月ぶりにマイナス)、アジア(中国含む)(同9.9%減、9か月連続マイナス)、中国(同18.3%減、9か月連続マイナス)、EU(同12.3%減、2か月連続マイナス)がいずれも減少した。

輸入は2,088億円(前年同月比13.1%減)と2か月ぶりに前年を下回った。

主要品目では、衣類及び同付属品(前年同月比10.4%増、12か月連続プラス)が増加し、たばこ(同12.2%減、4か月連続マイナス)、非鉄金属(同18.6%減、8か月連続マイナス)、有機化合物(同19.9%減、3か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比18.8%減、6か月連続マイナス)、アジア(中国含む)(同6.3%減、4か月ぶりにマイナス)、中国(同8.8%減、3か月ぶりにマイナス)、EU(同23.2%減、4か月連続マイナス)が減少した。



【物 価】『消費者物価』

7月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が99.7(平成22年=100)となり、前月比は0.1%下落、前年同月比は変わらずとなった。生鮮食品を除く総合指数は99.8となり、前月比は変わらず、前年同月比は0.1%上昇となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は99.4となり、前月比は0.1%上昇、前年同月比は0.1%下落となった。

前月からの動きを見ると、教養娯楽サービスの上昇により「教養娯楽」が0.9%、電気代などの上昇により「光熱・水道」が0.5%、交通の値上がりにより「交通・通信」が0.2%、家事用消耗品などの上昇により「家具・家事用品」が0.1%、それぞれ上昇した。しかしながら、果物などの下落により「食料」が0.6%、衣料などの下落により「被服及び履物」が3.5%、身の回り用品の下落により「諸雑費」が0.2%、それぞれ下落した結果、総合では0.1%の下落となった。

7月の神戸市消費者物価指数(速報)

| | 総合 | 食料 | 住居 | 光熱 水道 | 家具 家事用品 | 被服及 履物 | 保健 医療 | 交通 通信 | 教育 | 教養 娯楽 | 諸雑費 | 生鮮食品を 除く総合 | 食料・エネ ルギーを 除く総合 |
|-------|------|------|-------|----------|------------|-----------|----------|----------|-------|----------|-------|---------------|-----------------------|
| 指 数 | 99.7 | 98.6 | 101.7 | 105.8 | 97.5 | 98.0 | 98.3 | 98.6 | 100.2 | 96.2 | 102.3 | 99.8 | 99.4 |
| 前月比 | -0.1 | -0.6 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | -3.5 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.9 | -0.2 | 0.0 | 0.1 |
| 前年同月比 | 0.0 | -0.2 | 0.2 | 3.6 | 0.6 | 0.3 | -0.9 | -0.7 | 0.1 | -0.9 | -0.4 | 0.1 | -0.1 |

(注)平成22年=100

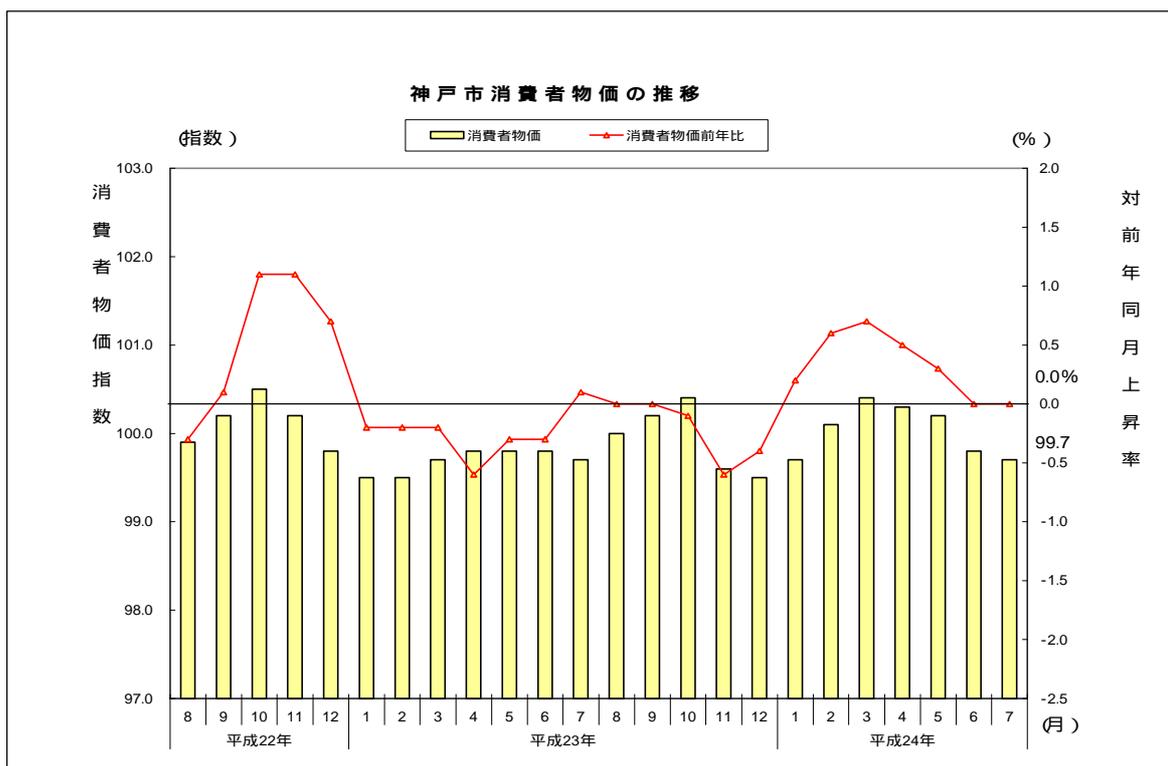
資料：兵庫県統計課

対前月比値上がりした主な品目

教養娯楽サービス (+ 1.8%)・・・外国パック旅行、宿泊料、音楽ダウンロード料
電気代 (+ 0.5%)・・・電気代

対前月比値下がりした主な品目

果物 (12.3%)・・・さくらんぼ、バナナ、すいか
衣料 (5.3%)・・・女兒スカート、ワンピース(春夏物)、男児ズボン



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が8月10日に発表した、企業物価指数(速報)による2012年7月の企業物価指数は次のとおり。

7月の企業物価指数

(速報、2010年=100)

| | 指 数 | 前月比(%) | 前年同月比(%) |
|---------|-------|--------|----------|
| 国内企業物価 | 100.1 | 0.4 | 2.1 |
| 輸 出 物 価 | 94.2 | 0.8 | 4.1 |
| 輸 入 物 価 | 104.1 | 2.6 | 5.5 |

資料：日本銀行調査統計局

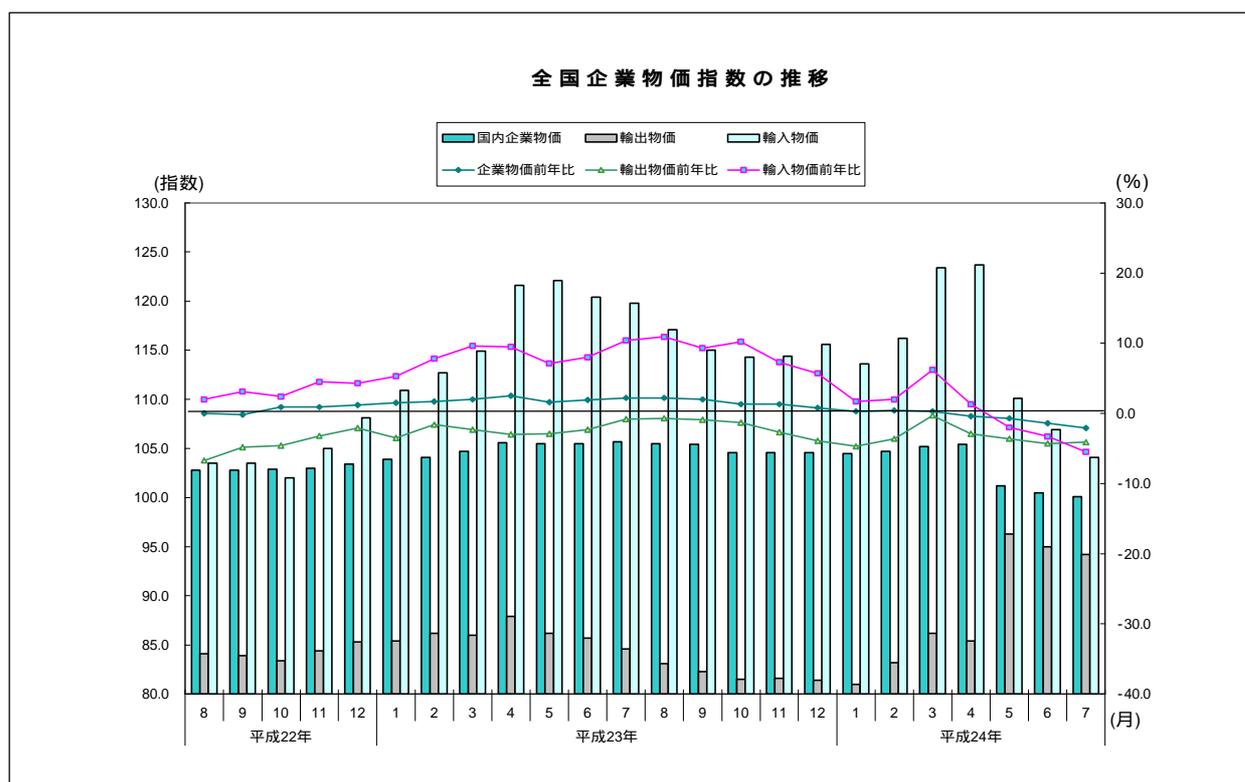
国内企業物価は、電力・都市ガス・水道(前月比+5.3%<産業用特別高圧電力など>)が上昇したものの、石油・石炭製品(同-5.6%<ナフサなど>)、化学製品(同-1.7%<エチレンなど>)、農林水産物(同-1.1%<しらす干しなど>)、鉄鋼(同-0.4%<ステンレス冷延鋼板など>)等が下落し、全体では前月比0.4%の下落となった。

前年同月比では2.1%下落し、4か月連続でマイナスとなった。

原油安に加え、世界的な景気減速で鉄鋼や化学などの素材関連を中心に下落した。

輸出物価は、化学薬品(前月比-3.1%<塩化ビニルモノマーなど>)、金属・同製品(同-1.4%<銅地金など>)、電気・電子機器(同-1.1%<ビデオカメラ・デジタルカメラなど>)等が下落し、円ベースでは前月比0.8%の下落(前年同月比-4.1%)となった。

輸入物価は、食料品・飼料(前月比+1.2%<とうもろこしなど>)等が上昇したものの、石油・石炭・天然ガス(同-6.2%<原油など>)、金属・同製品(同-1.5%<電線・ケーブルなど>)、化学製品(同-1.1%<汎用プラスチックなど>)等が下落し、円ベースでは前月比2.6%の下落(前年同月比-5.5%)となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内6月の新規求人数(全数)は、25,592人(前年同月比11.0%増、前月比1.8%増)で、11か月連続で前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は66,124人(前年同月比15.3%増、前月比0.7%減)で26か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では前年同月比7.9%増で28か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同11.0%増で7か月連続で前年を上回った。また臨時・季節では同54.3%増で4か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比19.9%増)、製造業(同1.1%増)、運輸業、郵便業(同16.5%増)、卸売業、小売業(同9.6%増)、宿泊業、飲食サービス業(同28.0%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同0.2%増)、医療、福祉(同14.4%増)、サービス業(同19.7%増)は前年を上回ったが、情報通信業(同12.1%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同17.7%減)は前年を下回った。

(2) 求職状況

6月の新規求職申込件数(全数)は、21,818件(前年同月比14.2%減、前月比15.6%減)で、10か月連続で前年を下回った。また、月間有効求職者数(全数)は107,900人(前年同月比4.2%減、前月比3.0%減)で25か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比14.7%減で10か月連続して前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同13.1%減で2か月ぶりに前年を下回った。また、臨時・季節については、前年同月比11.3%減で2か月連続して前年を下回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比6.9%減で2か月ぶり、事業主都合離職者は同10.3%減で2か月ぶり、自己都合離職者は同14.2%減で2か月ぶり、自営・他は同13.7%減で13か月連続、無業者は同32.8%減で6か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、27,950人(前年同月比0.3%減)で、3か月ぶりに前年を下回った。

(3) 求人倍率状況

6月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.24倍で前月を上回り、有効求人倍率については0.70倍で前月を上回った。

(4) 失業者の状況

6月の全国の完全失業率(季節調整値)は4.3%、完全失業者数(原数値)は288万人(前年同月比26万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は4.7%(前年同月と同水準)で、完全失業者数(原数値)は48万人(前年同月と同数)となった。

産業別新規求人数の状況

(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

| | 全 産 業 | 建 設 業 | 製 造 業 | 情 報 通 信 業 | 運 輸 ・ 郵 便 業 | 卸 売 ・ 小 売 業 | 金 融 ・ 保 険 業 | 不 動 産 ・ 物 品 賃 貸 業 | 学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業 | 宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業 | 生 活 関 連 サ ー ビ ス ・ 娯 楽 業 | 医 療 ・ 福 祉 | サ ー ビ ス 業 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|---|---|--|--|-----------------------|-----------------------|
| 24年6月 | 25,592 | 2,004 | 2,808 | 384 | 1,656 | 3,842 | 235 | 421 | 791 | 1,945 | 918 | 6,356 | 3,412 |
| 前年同月比 | 11.0 | 19.9 | 1.1 | 12.1 | 16.5 | 9.6 | 35.8 | 22.0 | 17.7 | 28.0 | 0.2 | 14.4 | 19.7 |

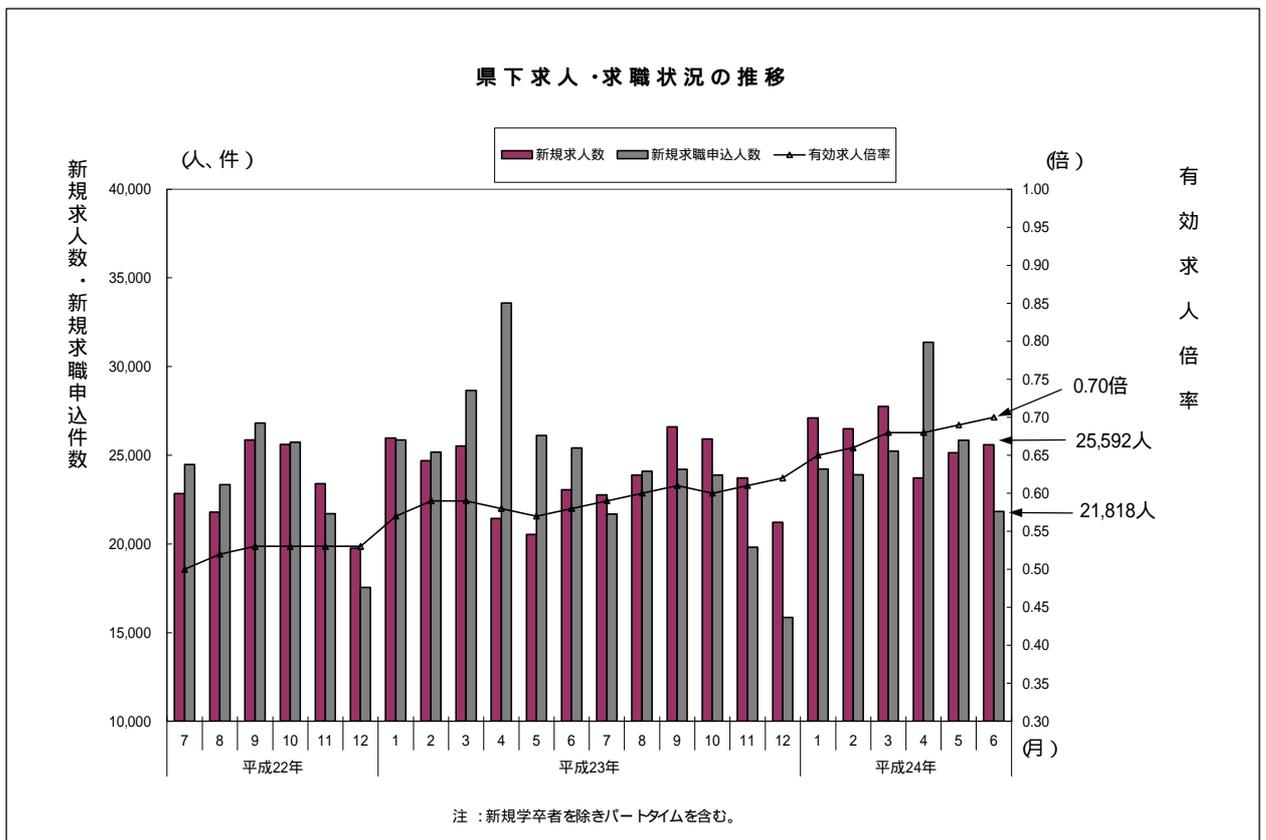
(単位：人、前年同月比増減率：%)

資料：兵庫労働局

雇 用 ・ 賃 金 の 推 移

| 項 目 ・ 年 月 | 11/4-6 | 11/7-9 | 11/10-12 | 12/1-3 | 12/4 | 12/5 | 12/6 |
|----------------------------------|--------|--------|----------|--------|------|------|------|
| 有 効 求 人 倍 率 (季調済、倍) | 0.58 | 0.60 | 0.62 | 0.66 | 0.68 | 0.69 | 0.70 |
| 新 規 求 人 数 (原数値、前年比%) | 4.3 | 3.9 | 3.0 | 6.8 | 10.7 | 22.5 | 11.0 |
| 所 定 外 労 働 時 間 (規模5人以上、前年比%) | 7.5 | 1.0 | 4.8 | 2.2 | 3.6 | 5.0 | 6.5 |
| 常 用 労 働 者 数 (規模5人以上、前年比%) | 0.6 | 0.2 | 0.6 | 0.0 | 0.4 | 0.6 | 0.7 |
| 一 人 当 り 名 目 賃 金 (規模5人以上、前年比%) | 0.4 | 0.9 | 0.5 | 1.3 | 3.2 | 2.1 | 7.0 |

資料：兵庫労働局、兵庫県県民政策部



【信用保証】

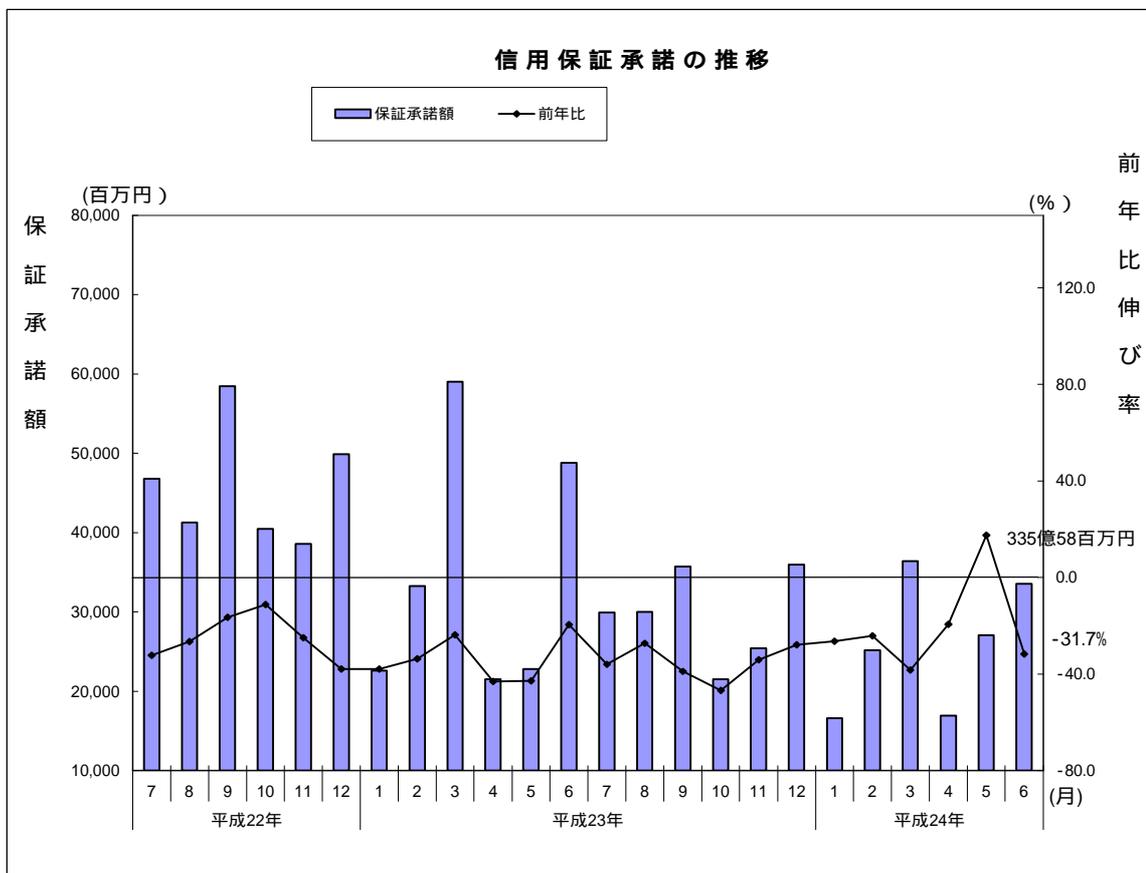
兵庫県信用保証協会による6月の保証承諾実績は、件数で2,051件(前年同月比24.4%減)、金額は335億58百万円(同31.7%減)となり、ともに2か月ぶりに前年実績を下回った。

景気の先行き不透明感から新たな借入れを控える傾向が依然強いことに加えて、昨年6月は東日本大震災復興緊急保証の承諾がピークだったため、その反動があった。

業種別(金額ベース)では、「不動産業」1,607百万円(前年同月比5.2%減)、「運送・倉庫業」2,208百万円(同5.9%減)、「建設業」8,771百万円(同27.6%減)、「小売業」3,618百万円(同29.0%減)、「サービス業」3,945百万円(同29.0%減)、「製造業」6,102百万円(同32.6%減)、「飲食店」648百万円(同36.7%減)、「卸売業」6,400百万円(同46.8%減)で前年同月を下回った。

一方、同月の代位弁済は、229件(前年同月比40.9%減)、25億57百万円(同39.6%減)となった。

6月末の保証債務残高は、112,430件(前年同月比4.0%減)、1兆3,170億円(同7.7%減)となった。



【金融】

6月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

| | 預 金 | 前年同月比 | 貸 出 | 前年同月比 |
|--------|---------|-------|---------|-------|
| 都市銀行等 | 143,091 | 2.0 | 55,560 | 1.3 |
| 地方銀行 | 24,399 | 2.7 | 20,072 | 5.3 |
| 第二地方銀行 | 31,604 | 2.7 | 19,742 | 0.9 |
| 信用金庫 | 79,663 | 1.3 | 38,064 | 1.0 |
| その他 | 17,219 | 2.7 | 17,198 | 1.8 |
| 計 | 295,976 | 2.0 | 150,636 | 0.3 |

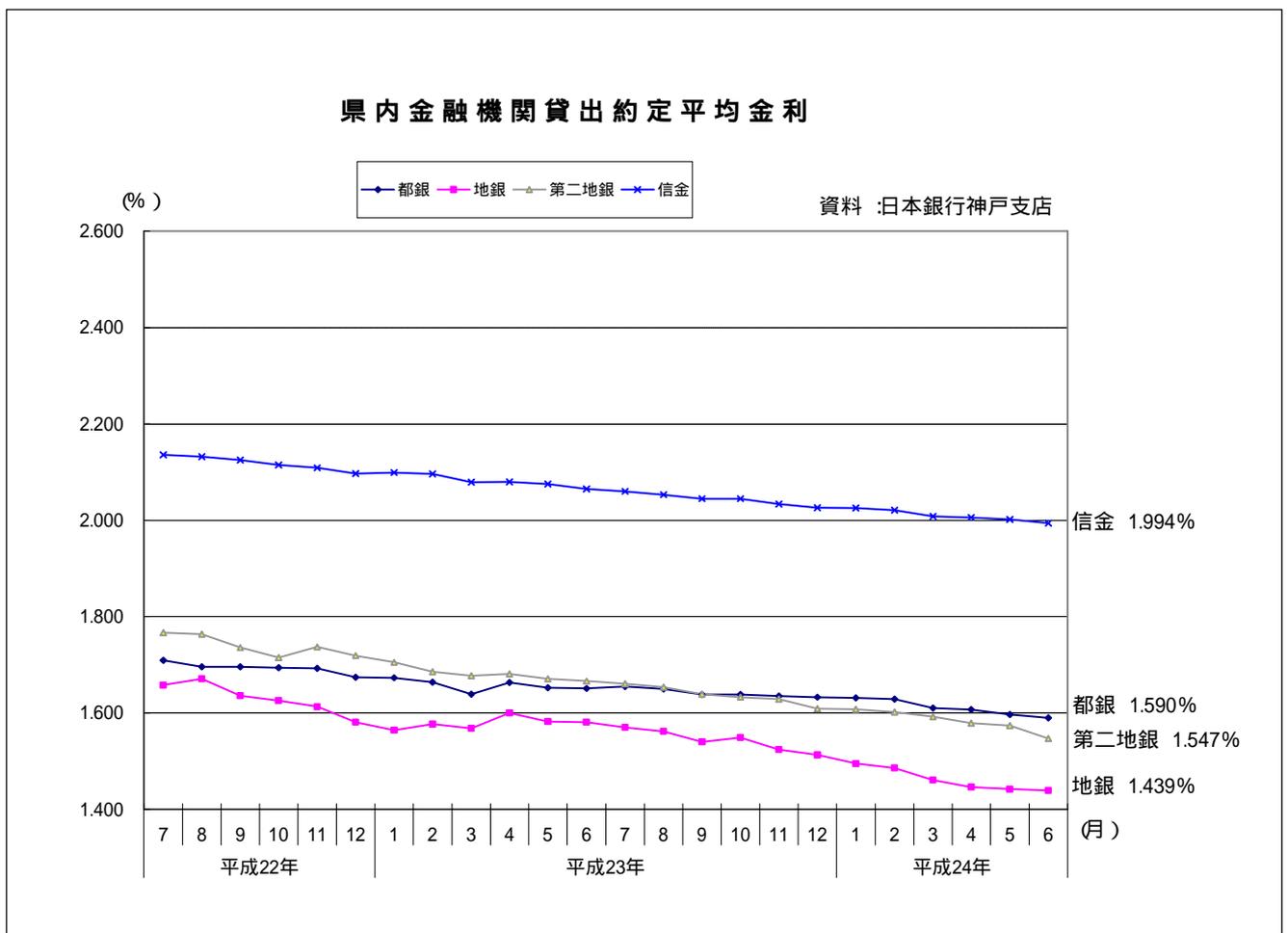
・都銀等 = 都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。

・その他 = 信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

6月の預金は、前年を上回って推移している。

6月の貸出は、前年並みの水準で推移している。

6月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに低下している(6月末水準 1.703%、前月比 0.011%ポイント)。



【倒 産】

県内7月の企業倒産(負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店)は62件で前年同月比10.7%の増加、負債総額は138億34百万円で同49.5%の増加となった。

倒産件数は、13か月ぶりに60件を上回り本年最多となった。負債総額は、10億円以上の大型倒産が3件あったことで、100億円を上回った。

当月も1億円未満の小口倒産が47件を占めるなど、小口主流であった。

原因別(件数)では、販売不振が52件(全体の83.9%)と前月比18件増加し、当月もトップ。2番目は放漫経営が4件であった。販売不振、赤字累積、売掛金回収難等の「不況型倒産」は55件と前月比11件の増加で、構成比は88.7%と依然高い割合を占めている。

業種別(件数)では、不動産・サービス他業が22件(全体の35.5%)と最も多く、2番目は金属・機械・電気業が9件、次いで建設業が8件と続いている。

「資本金別」では、「個人企業」27件でトップ、次いで「1千万円以上」が19件、「1百万円以上」が11件となった。

「産業別」では、「サービス・他業」が17件でトップ、次いで「製造業」が11件、「小売業」が10件となった。

日銀神戸支店が8月3日に発表した「管内金融経済状況」によると、「持ち直しの動きもみられるが、足踏み状態にある」と10か月ぶりに基調判断を引き上げた。平成21年9月以降、県下の企業倒産件数は基調として横ばいまたは減少傾向がみられる。再延長となった「中小企業金融円滑化法」や各種の金融政策の効果が中小企業の資金繰り緩和に大きく寄与し、企業倒産を抑制しているためである。今しばらくは、これらの政策には倒産抑制効果が期待できるが、自立的な業績回復ができないまま、政策支援で下支えされた中小企業の息切れと、政策効果の一巡も出てきたとみられる。当月は13か月ぶりに件数が60件を上回ったことなどもあり、当面中小・零細企業を中心とした動向には注視が必要であろう。

7月の原因別・業種別の倒産件数

(負債総額1,000万円以上)

| 原因別 | | | | | | 業種別 | | | | | |
|--------|----|----|-----|----|-----|------------|----|----|-----|----|-----|
| | 当月 | 前月 | 前月比 | 前年 | 前年比 | | 当月 | 前月 | 前月比 | 前年 | 前年比 |
| 放漫経営 | 4 | 0 | 4 | 1 | 3 | 金属・機械・電気 | 9 | 5 | 4 | 5 | 4 |
| 過小資本 | 1 | 5 | -4 | 1 | 0 | 化学・薬品 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 連鎖倒産 | 1 | 3 | -2 | 2 | -1 | ゴム・皮革・ケミカル | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 |
| 赤字累積 | 3 | 10 | -7 | 10 | -7 | 食品 | 4 | 5 | -1 | 16 | -12 |
| 販売不振 | 52 | 34 | 18 | 40 | 12 | 建設 | 8 | 14 | -6 | 19 | -11 |
| 売掛金回収難 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 不動産・サービス | 22 | 18 | 4 | 10 | 12 |
| その他 | 1 | 1 | 0 | 2 | -1 | 運輸・通信他 | 18 | 11 | 7 | 5 | 13 |
| 合計 | 62 | 53 | 9 | 56 | 6 | 合計 | 62 | 53 | 9 | 56 | 6 |

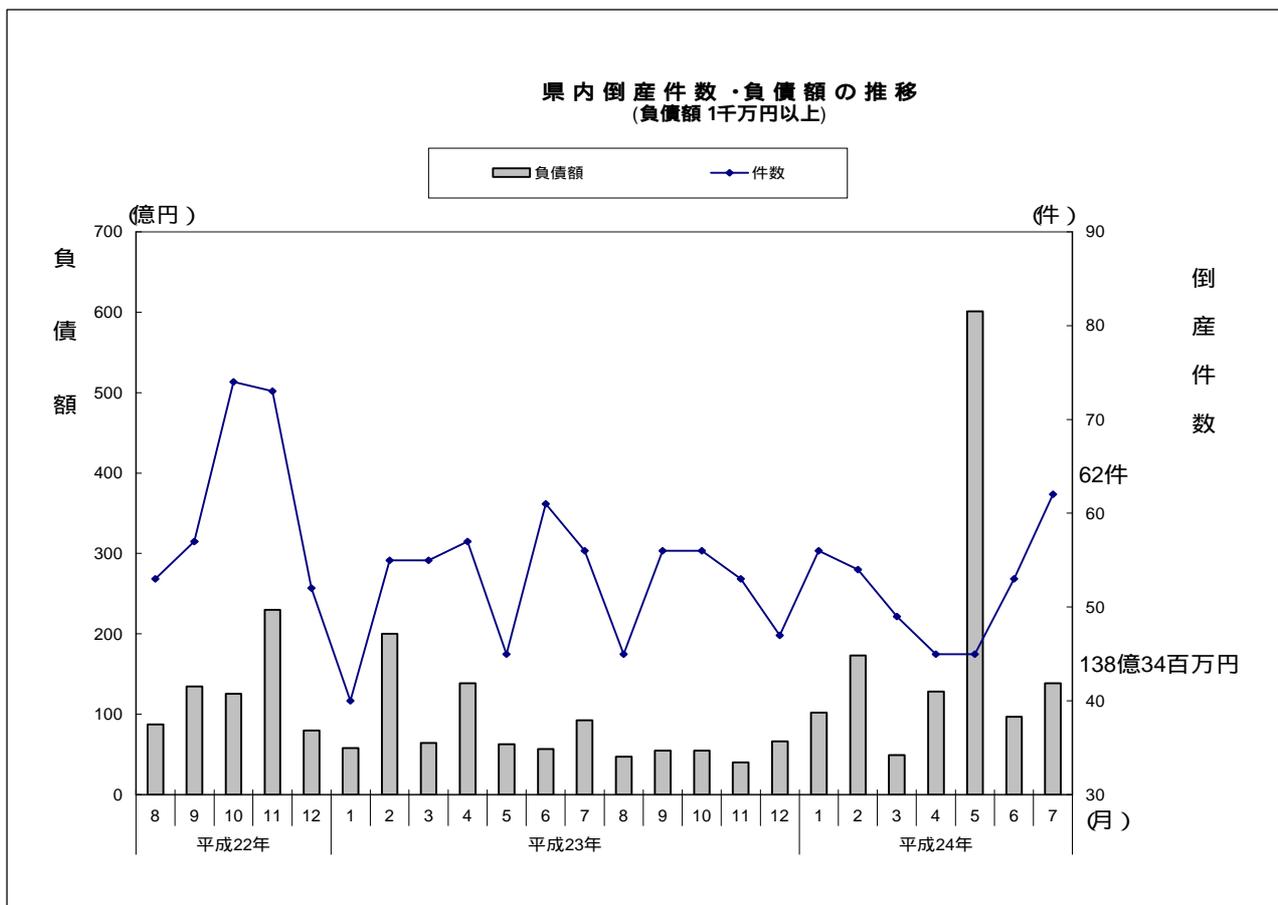
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳 (負債総額1,000万円以上)

(単位：件数)

| 年 月 | 総数 | 神戸 | 阪神 | 西播 | 東播 | 但馬 | 丹波 | 淡路 |
|--------|------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|
| 19年 平均 | 59.3 | 21.3 | 13.6 | 8.3 | 11.3 | 1.8 | 1.3 | 1.7 |
| 20年 平均 | 62.3 | 20.6 | 19.0 | 7.9 | 10.6 | 1.8 | 1.3 | 1.1 |
| 21年 平均 | 62.6 | 21.6 | 18.5 | 9.8 | 9.1 | 0.9 | 1.1 | 1.6 |
| 22年 平均 | 60.8 | 20.8 | 20.6 | 9.0 | 6.9 | 1.4 | 0.7 | 1.4 |
| 23年 平均 | 52.2 | 15.2 | 17.2 | 7.9 | 8.7 | 1.3 | 1.0 | 0.9 |
| 24年 1月 | 56 | 14 | 19 | 6 | 9 | 3 | 0 | 5 |
| 24年 2月 | 54 | 17 | 23 | 5 | 2 | 4 | 1 | 2 |
| 24年 3月 | 49 | 15 | 23 | 0 | 9 | 1 | 1 | 0 |
| 24年 4月 | 45 | 14 | 14 | 7 | 6 | 1 | 2 | 1 |
| 24年 5月 | 45 | 16 | 18 | 5 | 5 | 0 | 0 | 1 |
| 24年 6月 | 53 | 18 | 25 | 4 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| 24年 7月 | 62 | 16 | 28 | 4 | 11 | 0 | 1 | 2 |

資料：東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

| 項目 年月 | 鉱工業生産指数(季節調整済) | | | | 公共工事請負金額 | | | 新設住宅着工戸数 | | |
|----------|------------------|------|-----------------|-------|---------------------|-------|-------|-----------|-------|-------|
| | 兵庫県 (17年=100) | | 全国 (12年=100) | | 兵庫県 | | 全国 | 兵庫県 | | 全国 |
| | 指数 | 前月比 | 指数 | 前月比 | 金額 (億円) | 前年比 | 前年比 | 戸数 (戸) | 前年比 | 前年比 |
| 23年 | | % | | % | | % | % | | % | % |
| 1月 | 97.4 | 0.2 | 96.0 | 1.3 | 166 | -23.2 | -9.9 | 2,232 | -2.6 | 2.7 |
| 2月 | 101.3 | 4.1 | 97.9 | 1.8 | 186 | -13.4 | 4.2 | 2,615 | -22.8 | 10.1 |
| 3月 | 95.8 | -5.5 | 82.7 | -15.5 | 346 | -42.6 | -3.5 | 2,685 | -34.8 | -2.4 |
| 4月 | 98.8 | 2.1 | 84.0 | 1.6 | 287 | -4.5 | -11.2 | 2,607 | -0.4 | 0.3 |
| 5月 | 102.9 | 3.9 | 89.2 | 6.2 | 158 | -24.3 | -14.1 | 2,093 | -16.6 | 6.4 |
| 6月 | 101.8 | -0.8 | 92.6 | 3.8 | 178 | -25.4 | -3.4 | 2,817 | 16.1 | 5.8 |
| 7月 | 100.3 | -2.4 | 93.0 | 0.4 | 205 | -41.5 | -15.9 | 3,046 | -7.5 | 21.2 |
| 8月 | 99.3 | -1.8 | 93.6 | 0.6 | 181 | -13.1 | 3.5 | 3,334 | 7.3 | 14.0 |
| 9月 | 96.8 | -3.7 | 90.5 | -3.3 | 267 | -15.0 | 3.3 | 2,475 | -12.7 | -10.8 |
| 10月 | 98.7 | 1.5 | 92.5 | 2.2 | 229 | -10.7 | 3.2 | 2,480 | 4.6 | -5.8 |
| 11月 | 97.5 | -0.9 | 90.1 | -2.6 | 186 | -26.6 | 6.8 | 2,703 | 7.2 | -0.3 |
| 12月 | 98.7 | 0.2 | 93.4 | 3.8 | 182 | -6.1 | 0.6 | 3,398 | 3.8 | -7.3 |
| 24年 | | | | | | | | | | |
| 1月 | 102.9 | 3.0 | 95.2 | 1.9 | 145 | -12.9 | 8.5 | 2,823 | 26.5 | -1.1 |
| 2月 | 99.0 | -1.2 | 94.4 | -1.6 | 130 | -29.9 | 16.8 | 2,314 | -11.5 | 7.5 |
| 3月 | 97.9 | -2.9 | 95.3 | 1.0 | 251 | -27.6 | 8.0 | 2,923 | 8.9 | 5.0 |
| 4月 | 96.3 | 1.5 | 95.4 | -0.2 | 372 | 29.5 | 5.4 | 2,579 | -1.1 | 10.3 |
| 5月 | r 95.0 | -0.2 | 92.2 | -3.4 | 193 | 22.3 | 36.7 | 2,581 | 23.3 | 9.3 |
| 6月 | p 93.8 | -1.3 | 92.6 | 0.4 | 266 | 49.6 | 14.1 | 3,066 | 8.8 | -0.2 |
| 7月 | | | | | 217 | 6.0 | 26.6 | | | |
| 8月 | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 兵庫県統計課 | | 経済産業省 | | 西日本建設業保証(株) 兵庫支店 | | | 兵庫県住宅地課 | | 国土交通省 |

* p は速報値 r は確報値

| 項目 年月 | 乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) | | | 百貨店売上高 | | | 輸出入状況(神戸港) | | | |
|----------|-----------------------|-------|-------|------------|------|-------------|------------|-------|------------|-------|
| | 兵庫県 | | 全国 | 兵庫県 | | 全国 (既存店) | 輸出 | | 輸入 | |
| | 台数 | 前年比 | 前年比 | 金額 (億円) | 前年比 | 前年比 | 金額 (億円) | 前年比 | 金額 (億円) | 前年比 |
| 23年 | | % | % | | % | % | | % | | % |
| 1月 | 10,161 | -22.4 | -19.0 | 199 | -1.2 | -1.1 | 3,650 | 4.7 | 2,191 | 8.6 |
| 2月 | 13,994 | -15.2 | -13.8 | 153 | -0.5 | 0.6 | 4,460 | 20.7 | 1,799 | 9.4 |
| 3月 | 14,841 | -35.5 | -37.4 | 175 | -5.4 | -15.0 | 5,143 | 13.8 | 2,337 | 14.8 |
| 4月 | 5,776 | -50.6 | -48.5 | 175 | 0.7 | -1.8 | 4,686 | 2.7 | 2,425 | 11.3 |
| 5月 | 7,635 | -33.0 | -33.3 | 167 | -4.2 | -2.6 | 4,234 | 1.3 | 2,348 | 14.8 |
| 6月 | 11,464 | -22.3 | -21.9 | 170 | -2.6 | 0.1 | 4,712 | 9.7 | 2,402 | 13.2 |
| 7月 | 11,459 | -29.0 | -25.6 | 215 | -1.7 | -0.4 | 4,615 | -3.3 | 2,275 | 10.4 |
| 8月 | 10,264 | -29.0 | -26.0 | 156 | -3.2 | -2.1 | 4,244 | 4.2 | 2,417 | 14.2 |
| 9月 | 15,901 | -2.7 | -2.1 | 150 | -5.7 | -2.8 | 4,576 | 3.3 | 2,183 | 9.3 |
| 10月 | 12,206 | 26.2 | 27.5 | 175 | -0.7 | -0.8 | 4,476 | -2.8 | 2,252 | 27.1 |
| 11月 | 13,092 | 30.5 | 25.1 | 185 | -4.5 | -2.2 | 4,184 | 2.2 | 2,345 | 17.5 |
| 12月 | 11,605 | 23.1 | 20.9 | 268 | 0.5 | 0.7 | 4,690 | -2.8 | 2,150 | 4.7 |
| 24年 | | | | | | | | | | |
| 1月 | 14,266 | 40.4 | 38.4 | 196 | -1.7 | -1.2 | 3,277 | -10.3 | 2,319 | 5.9 |
| 2月 | 18,388 | 31.4 | 31.7 | 156 | 2.3 | -0.5 | 4,375 | -1.9 | 1,796 | -0.2 |
| 3月 | 24,941 | 68.1 | 76.3 | 179 | 2.3 | 14.2 | 4,879 | -5.1 | 2,225 | -4.9 |
| 4月 | 11,728 | 103.0 | 99.5 | 165 | -1.7 | 1.6 | 4,398 | -6.1 | 2,151 | -11.4 |
| 5月 | 12,881 | 68.6 | 68.6 | 165 | 2.7 | -0.9 | r 3,935 | -7.1 | r 2,359 | 0.4 |
| 6月 | 16,893 | 47.4 | 46.8 | 164 | -0.2 | -1.2 | p 4,418 | -6.3 | p 2,088 | -13.1 |
| 7月 | 16,384 | 43.0 | 42.3 | 203 | -1.4 | | | | | |
| 8月 | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会 | | | 兵庫県百貨店協会 | | 近畿経済 産業局 | 神戸税関 | | | |

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

| 項目 年月 | 有効求人倍率 (パートを含む) | | 県下常用労働者数 (30人以上,月末推計) | | 県下名目賃金指数 (定期給与, 30人以上) | | 消費者物価指数 (22年 = 100) | | | |
|----------|--------------------|------------|--------------------------|----------|---------------------------|----------|---------------------|----------|-------|----------|
| | 兵庫県 | 全国 | 全産業 (千人) | 前年比 % | 指数 (22年=100) | 前年比 % | 神戸市 | | 全国 | |
| | | | | | | | 指数 | 前年比 % | 指数 | 前年比 % |
| 23年 1月 | (季調済) 0.57 | (季調済) 0.61 | 1,001 | 0.2 | 98.9 | 0.1 | 99.5 | -0.2 | 99.5 | -0.6 |
| 2月 | 0.59 | 0.62 | 998 | 0.1 | 99.2 | 0.0 | 99.5 | -0.2 | 99.5 | -0.5 |
| 3月 | 0.59 | 0.63 | 996 | 0.3 | 101.1 | 1.2 | 99.7 | -0.2 | 99.8 | -0.5 |
| 4月 | 0.58 | 0.61 | 1,009 | 0.9 | 100.8 | 0.2 | 99.8 | -0.6 | 99.9 | -0.4 |
| 5月 | 0.57 | 0.61 | 1,012 | 0.9 | 99.7 | 0.0 | 99.8 | -0.3 | 99.9 | -0.4 |
| 6月 | 0.58 | 0.63 | 1,013 | 1.1 | 100.1 | -0.5 | 99.8 | -0.3 | 99.7 | -0.4 |
| 7月 | 0.59 | 0.64 | 1,015 | 1.1 | 100.1 | -0.4 | 99.7 | 0.1 | 99.7 | 0.2 |
| 8月 | 0.60 | 0.66 | 1,012 | 1.0 | 99.5 | -0.8 | 100.0 | 0.0 | 99.9 | 0.2 |
| 9月 | 0.61 | 0.67 | 1,008 | 0.5 | 99.8 | -1.1 | 100.2 | 0.0 | 99.9 | 0.0 |
| 10月 | 0.60 | 0.67 | 1,005 | 0.0 | 99.9 | -0.9 | 100.4 | -0.1 | 100.0 | -0.2 |
| 11月 | 0.61 | 0.69 | 1,008 | 0.1 | 101.4 | 0.3 | 99.6 | -0.6 | 99.4 | -0.5 |
| 12月 | 0.62 | 0.71 | 1,007 | 0.3 | 99.9 | -0.8 | 99.5 | -0.4 | 99.4 | -0.2 |
| 24年 1月 | 0.65 | 0.73 | 1,053 | 5.2 | 98.7 | -0.2 | 99.7 | 0.2 | 99.6 | 0.1 |
| 2月 | 0.66 | 0.75 | 1,049 | 5.1 | 98.9 | -0.3 | 100.1 | 0.6 | 99.8 | 0.3 |
| 3月 | 0.68 | 0.76 | 1,043 | 4.7 | 100.1 | -1.0 | 100.4 | 0.7 | 100.3 | 0.5 |
| 4月 | 0.68 | 0.79 | 1,053 | 4.4 | 100.5 | -0.3 | 100.3 | 0.5 | 100.4 | 0.4 |
| 5月 | 0.69 | 0.81 | 1,052 | 4.0 | 98.8 | -0.9 | 100.2 | 0.3 | 100.1 | 0.2 |
| 6月 | 0.70 | 0.82 | 1,051 | 3.8 | 100.2 | 0.1 | r 99.8 | 0.0 | 99.6 | -0.2 |
| 7月 | | | | | | | p 99.7 | 0.0 | | |
| 8月 | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 兵庫県労働局 | | 兵庫県統計課 | | | | 兵庫県統計課 | | 総務省 | |

| 項目 年月 | 国内企業物価指数 (H24.5より22年 = 100) | | 県下金融機関 貸出金残高 | | 貸出約定 平均金利 | 県下企業倒産 (負債1,000万円以上) | | | | |
|----------|--------------------------------|----------|-----------------|----------|--------------|----------------------|-----|---------|----|-----|
| | 全国 | | 金額 | | 全国銀行 | 件数 | 金額 | 地域別倒産件数 | | |
| | 指数 | 前年比 % | (各期末) | 前年比 % | | | | 神戸 | 阪神 | 播磨他 |
| 23年 1月 | 103.9 | 1.5 | 151,540 | -0.9 | 1.547 | 40 | 58 | 6 | 15 | 19 |
| 2月 | 104.1 | 1.7 | 151,452 | -0.9 | 1.539 | 55 | 200 | 16 | 14 | 25 |
| 3月 | 104.7 | 2.0 | 154,140 | 0.2 | 1.519 | 55 | 65 | 16 | 20 | 19 |
| 4月 | 105.6 | 2.5 | 151,177 | -0.4 | 1.521 | 57 | 139 | 21 | 17 | 19 |
| 5月 | 105.5 | 1.6 | 150,788 | -0.9 | 1.512 | 45 | 63 | 14 | 17 | 14 |
| 6月 | 105.5 | 1.9 | 150,230 | -0.5 | 1.508 | 61 | 57 | 13 | 23 | 25 |
| 7月 | 105.7 | 2.2 | 150,694 | -0.7 | 1.501 | 56 | 93 | 18 | 16 | 22 |
| 8月 | 105.5 | 2.2 | 149,665 | -0.7 | 1.496 | 45 | 47 | 15 | 9 | 21 |
| 9月 | 105.4 | 2.0 | 150,667 | -0.6 | 1.473 | 56 | 55 | 17 | 22 | 17 |
| 10月 | 104.6 | 1.3 | 149,677 | -1.1 | 1.474 | 56 | 55 | 19 | 17 | 20 |
| 11月 | 104.7 | 1.3 | 150,005 | -0.4 | 1.469 | 53 | 40 | 19 | 17 | 17 |
| 12月 | 104.6 | 0.8 | 151,631 | -0.6 | 1.452 | 47 | 66 | 8 | 19 | 20 |
| 24年 1月 | 104.5 | 0.3 | 150,149 | -0.9 | 1.452 | 56 | 102 | 14 | 19 | 23 |
| 2月 | 104.7 | 0.4 | 149,482 | -1.3 | 1.442 | 54 | 173 | 17 | 23 | 14 |
| 3月 | 105.2 | 0.3 | 152,152 | -1.3 | 1.428 | 49 | 49 | 15 | 23 | 11 |
| 4月 | 105.4 | -0.4 | 150,310 | -0.6 | 1.424 | 45 | 128 | 14 | 14 | 17 |
| 5月 | 101.2 | -0.7 | 150,352 | -0.3 | 1.421 | 45 | 601 | 16 | 18 | 11 |
| 6月 | r 100.5 | -1.4 | 150,636 | 0.3 | 1.409 | 53 | 97 | 18 | 25 | 10 |
| 7月 | p 100.1 | -2.1 | | | | 62 | 138 | 16 | 28 | 18 |
| 8月 | | | | | | | | | | |
| 9月 | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | |
| 資料 | 日本銀行 | | | | | (株)東京商工リサーチ 神戸支店 | | | | |

* p は速報値 r は確報値